

奉仕を通じて平和を Peace through Service

1963年3月23日創立 週報2408号

第2730地区 鹿児島西ロータリー・クラブ



第2455回例会

5月のロータリー

平成25年5月22日

● 例会場 〒892-0828 鹿児島市金生町3番1号 山形屋1号館7階 社交室 毎週水曜日 12:30~13:30
● 事務所 〒892-0828 鹿児島市金生町3番1号 山形屋1号館9階 ☎223-5902・FAX 223-7507

会長 染川 周郎
幹事 川畑 宏二
会報委員長 上村 國博

本日の主要
プログラム

「社会保険労務士の仕事」 会員 坂元 利郎様

- (1) ロータリーソング (手に手つないで)
- (2) 会長あいさつ
- (3) ゲスト・ビジター紹介
- (4) 会務報告
- (5) 出席報告
- (6) ニコニコBOX披露

会長挨拶 染川 周郎

5月も第3週になりました。

私にとりまして至福のときは、寝転がって好きな本を読むときです。

中でも好きな作家の一人が藤沢周平ですが、藤沢作品の一つ「三屋清左衛門残日録」のなかに次のくだりがあります。

清左衛門は、前藩主の側用人にまで出世しましたが、前藩主の死去を機会に隠居して勤めをひき、子息に家督を譲りました。息子の出来も良く、男の子の孫も利発であり、三屋家は心配ないと安堵し、また仕事上の心残りも余分な感傷の類も一切なく、あとは悠々自適の晩年を過ごしたいと心から望んでいました。

「清左衛門が思い描いていた悠々自適の暮らしというのは、たとえば城下周辺の土地を心ゆくまで散策するというようなことだった。散策を兼ねて、たまには浅い丘に入って鳥を刺したり、小川で魚を釣ったりするのもいいだろう。記憶にあるばかりで久しく見る機会もなかった白い野ばらが咲きみだれている川べりの道を思いうかべると、清左衛門の胸は小さくときめいた。

ところが、隠居した清左衛門を襲って来たのは、そういう開放感とはまさに逆の世間から隔離されてしまったような自閉的な感情だったのである。そして、その奇妙な気持ちの萎縮が、数日して自然に消えたとき、清左衛門はそのものがどこから来たのかをいささか理解できた気がしたのである。

隠居をすることを、清左衛門は世の中から一步しりぞくだけで軽く考えていた節がある。ところが実際には、隠居はそれまでの清左衛門の生き方、ひらたく言えば暮らしと習慣のすべてを変えることだったのである。

勤めていたころは、朝目覚めたときにはもうその日の仕事をどうさばるか、その手順を考えるのに頭を痛

めたのに、隠居してみると、朝の目覚めの床の中で、まずその日一日をどう過ごしたらいいのかということから考えなければならなかった。君側の権力者の一人だった清左衛門には、藩邸の詰め所にいるときも藩邸内の役宅にくつろいでいるときも、公私織りまぜて訪れる客が絶えなかったものだが、いまは終日一人の客も来なかった。

清左衛門は世間と、これまでにくらべてややひかえめながらまだまだ対等につき合うつもりでいたのに、世間のほうが突然に清左衛門を隔ててしまったようだった。多忙で気骨の折れる勤めの日々。ついこの間まで身をおいていたその場所が、今はまるで別世界のようによく思われた。

その異様なほどの空白感が、奇妙な気分の原因にちがいないと清左衛門は納得したのである。そしてむかしに返ることが出来ないとすれば、その空白感は何かべつのもので、それも言えれば新しい暮らしと習慣で埋めて行くしかないことも理解できた。うかうかと散歩に日を過ごすわけにもいかぬらしいと、清左衛門は思ったのである。」

私も、学校の同級生は殆どが定年退職を迎えて、第二の人生を歩んでいます。数年前から同期会の回数が異常に増えてきたような気がします。みんな清左衛門症候群状態なのかなと思ったりもしています。幸い、私には定年のない仕事とロータリーがあります。まだまだ隠居を考えられる状態ではありませんが、事務所の若い弁護士たちと法律の議論をしていて、どうも彼らの議論のほうが勝ってるなと思うことがあったりしますと、こうして段々世間から見捨てられていくのかなと寂寥感に襲われたりします。しかし、ロータリーの例会に出席しますと、私などまだまだほんの若僧、何時も元気をいただいて感謝しています。

◇前回の例会(5月15日)の報告

会員数	79 (73) 名
出席数	40 名
出席率	54.79 %

◇前々回の例会(5月1日)の訂正

出席率	(休会)
訂正出席数	
訂正出席率	

地区協議会プログラム

- 日程：2013年5月26日(日)
 場所：シーガイア・コンベンションセンター 4Fホール
- 9:20 開会プロローグ
 9:30 開会のことば
 点鐘
 国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱
 ガバナー挨拶
 ガバナー・エレクト挨拶・運営方針
 ガバナー・ノミニー紹介
 次期ガバナー補佐紹介・地区役員紹介
 地区決算見込 地区資金予算
 ロータリー財団、補助金・ポリオプラス、VTT、
 年次寄付・恒久基金、学友・奨学金・世界平和
 フェローシップ
- 11:10 講演「職業奉仕こそロータリー・ロータリーの変革」
 前RI委員バスト・ガバナー 市川 伊三夫
 (東京銀座ロータリークラブ)
- 11:55 ガバナーへの謝辞
 12:00 地区大会の案内 スケジュール案内
 12:10 昼食 ランチョンカンファレンス
 会長エレクト・次期幹事・次期会計・事務局

部門別全委員会合同会議

- 13:00 第1セッション
 ●拡大・増強部門
 拡大・会員増強委員会、女性会員活性化委員会
 ●クラブ管理部門
 クラブ奉仕・フェローシップ委員会、クラブ
 研修委員会、出席推進委員会
- 13:35 第2セッション
 ●公共イメージ部門
 公共イメージ委員会、広報・IT委員会、ロー
 タリー雑誌委員会
 ●米山記念奨学会部門
 米山記念奨学会委員会、米山奨学寄付・選考
 委員会、米山学友委員会
- 14:25 第3セッション
 ●奉仕プロジェクト部門
 奉仕プロジェクト委員会、職業奉仕委員会、
 社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、新世代委
 員会、ライラ委員会、インターアクト委員会、
 ローターアクト委員会、青少年交換委員会
- 15:20 地区協議会の講評
 ガバナー・エレクト閉会の挨拶
 15:30 閉会・点鐘

次回予告 5月29日(水) 12:30～ 山形屋
 クラブ協議会(地区協議会報告)

市内RC例会プログラム

東RC	5月23日(木)	定例夜間例会	山形屋	中央RC	5月27日(月)	会津若松西RCとの合同TV 例会のため23日(木)12:00～ サンロイヤルホテルに変更	山形屋
北RC	5月23日(木)	会員卓話(坂口会員)	レゾナント 鹿児島	東南RC	5月28日(火)	地区協議会報告	サンロイヤル
サザン RC	5月23日(木)	クラブフォーラム (次年度会長)	東急イン	城西RC	5月28日(火)	クラブ協議会(地区協議会報告)	東急イン
鹿RC	5月24日(金)	○ライラ報告 ○CLPによるクラブ 細則の改訂について	山形屋	南RC	5月29日(水)	地区協議会報告	サンロイヤル
				西南RC	5月29日(水)	地区協議会報告	ゆうづき

前回の例会記録(5月15日分)

- <プログラム> 「高校教育をめぐってー現状と課題」
 鶴丸高等学校 校長 大平 和男様
- <ビジター> なし
- <入会式> バッジ贈呈
 株式会社 YMハーツ 代表取締役 宮原 英仁様
 (紹介：川村会員)
- <会務報告>
 1. 2012～2013年度ガバナー・ノミニー確定のお知らせ
 鹿屋RC 田中 俊寛君
 2. 本日は百万ドル食事にご協力いただきありがとうございます。



染川 周郎君、川畑 宏二君

本日は、ご多忙の中、卓話をお引き受けいただいた
 鶴丸高校 大平和男校長先生に感謝いたします。

海江田 嗣人君

本日はすばらしいゲスト鶴丸高等学校校長 大平和男
 様をお迎えし、「高校教育の現状と課題」のテーマで卓
 話をいただきます。また、私達、鹿児島西ロータリー・
 クラブの奉仕活動をご理解いただける良い機会と思ひ、
 インターアクト委員長としてニコニコします。

森 俊英君

毎年、ご丁寧に忘れることなく家内の誕生日にお花を
 いただき、有難うございます。お陰様でドライな家庭が
 しばらくの間、みずみずしさにあふれます。短時間ですが！

迫田 英介君

このたび妻の誕生日に素敵な花をいただきました。
 ありがとうございました。

川村 保夫君

宮原さんの入会をお祝いいたします。ニコニコして
 一緒にロータリー活動をがんばりましょう。

小計 9,000円 累計414,000円

懐かしの流行り歌 木枯紋次郎

縞の合羽が 越え行く峠
 後姿が きにかかる
 口の楊枝が 風に鳴りゃ
 恋もうらみも かかわりないが
 斬るぜ 木枯紋次郎

(歌) 大川 栄策

